

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	16-	5
事業名	施設整備費（小学校費）	
会計	一般	
款	10	
項	2	
目		1
施策	3 心豊かなまち	課名 教育総務課
	3-1 生涯学びのあるまちをつくる	係名 教育総務係
	3-1-2 教育環境の整備	
主要施策	②学校教育施設・設備の整備・充実	

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	三和小学校・稲部小学校 神田小学校・笹尾西小学校 笹尾東小学校・城山小学校	目的（対象がどのような状態になっているか）	小学校施設・設備の整備・充実を図るとともに、安全で安心な学校づくりを推進します。
事業内容	校舎の施設整備を行います。 （設計監理、増築改築、大規模改修工事）			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年（目標）
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			平成29年度（決算）		平成30年度（決算）		平成31年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B			53,397		51,529		9,068	
財源内訳	直接事業費A		51,351		49,483		7,018	
	うち一般財源		48,472		49,483		7,018	
人件費（千円）B			2,046		2,046		2,050	
内訳	一般職員（人・千円）		0.31	2046	0.31	2046	0.31	2050
	臨時職員（人・千円）		0	0	0	0	0	0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	III 要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画		③取組の課題	効率的で効果的な改修計画の策定が必要である。
②H30年度に実施した取り組み	城山小学校老朽化診断調査や三和・稲部・神田小学校の窓廻り防水改修を実施しました。	④今後の改善計画	個別施設計画を策定する。